

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 株式会社ネクスト 上場取引所 東
 コード番号 2120 URL <http://www.next-group.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井上 高志
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員管理本部長 (氏名)浜矢 浩吉 TEL (03)5783-3603
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,439	15.5	1,381	135.7	1,347	123.0	700	176.7
24年3月期第3四半期	7,306	△9.8	586	△67.1	604	△65.9	253	△78.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 698百万円(181.7%) 24年3月期第3四半期 247百万円(△78.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	37	32	37	25
24年3月期第3四半期	13	49	13	46

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	10,823	84.2	9,124	84.2		
24年3月期	10,119	83.8	8,477	83.8		

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 9,110百万円 24年3月期 8,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0 00	—	3 70	3 70
25年3月期(予想)	—	0 00	—	5 70	5 70

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,859	14.9	1,447	52.0	1,416	44.2	718	54.3	38	29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.5「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	18,785,400株	24年3月期	18,770,000株
25年3月期3Q	12,060株	24年3月期	12,000株
25年3月期3Q	18,764,669株	24年3月期3Q	18,756,493株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画、主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。
- 平成25年2月15日（金）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会
- 上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 5
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
【第2四半期連結累計期間】	
四半期連結損益計算書	P. 8
四半期連結包括利益計算書	P. 9
【第2四半期連結会計期間】	
四半期連結損益計算書	P. 10
四半期連結包括利益計算書	P. 11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは中期経営戦略の柱として「DB+CCS（データベース+コミュニケーション&コンシェルジュ・サービス）でGlobal Companyを目指す」をスローガンに掲げ、世の中に溢れている大量の情報を蓄積・整理・統合し、情報を必要としているユーザーに対し、多様なデバイスを通じて最適な情報を提供することに取り組んでおります。

この戦略に基づき、当期においては①「国内の不動産情報サービス事業の強化」、②「海外の不動産情報サービス事業の基盤づくりと新規参入国の検討」、③「不動産情報サービス事業以外の事業の収益化に向けた育成」を重要課題に掲げております。

①「不動産情報サービス事業の強化」については、総掲載物件数No. 1の不動産・住宅情報サイト『HOME'S』の物件数を増やすべく、機能別の営業組織への再編及び営業代行の活用により、新規会員獲得及び既存会員に対するコンサルティング営業に努めてまいりました。その結果、総掲載物件数は420万件（2012年12月度平均）となり、前年同期比11.7%増となりました。また、認知率向上によるサイト利用者数・問合せ数の増加を目指し、2012年8月から9月にかけて総掲載物件数No. 1のメッセージを訴求したTVCMを実施し、同年9月からは交通広告を実施してまいりました。更に、利用者数や使いやすさの向上により問合せ数を増やすことを目的に、2012年10月に「HOME'S不動産売買」、11月に「HOME'S賃貸」において、10年ぶりとなるサイトリニューアルを実施いたしました。これらの取組みにより利用者数及び問合せ数が増加し、その結果、同年9月以降の売上高は前年同期を大幅に上回って推移しております。

②「海外の不動産情報サービス事業の基盤づくりと新規参入国の検討」については、インドネシア共和国で不動産情報サービスを提供すべく、平成24年4月に同国の企業を子会社化し、ジャカルタに赴任する日本人駐在員のための「ジャカルタの住まい探し代行サービス」を同年6月より開始し、同国内向けの不動産情報サイト「RumahRumah（ルーमारルーマー）」を8月より提供しております。更に、平成24年11月8日に発表の「中華人民共和国における不動産情報サービス事業の持株会社であるNext Property Media Holdings Limited（以下、NPM社）の株式追加取得（連結子会社化）に関するお知らせ」に記載のとおり、NPM社の株式を追加取得し、同年11月より連結子会社化（持分比率90.2%）いたしました。

一方、資本提携（持株比率12.2%）先であり、中華民国（台湾）にて不動産・住宅情報サイト「楽屋網」を運営する楽屋国際資訊社（英語名：Rakuya International Info.Co.Ltd.）において、事業進捗が当初のもくろみより遅れていることから、同社の株式について投資有価証券評価損134,302千円を計上いたしました。

③「不動産情報サービス事業以外の事業の収益化に向けた育成」については、その他事業のうち、暮らしとお金の情報サイト「MONEYMO（マネモ）」において、平成23年2月のサイト開設以降、当初事業計画を下回る状況が継続していたため、「MONEYMO」に係わる無形固定資産（ソフトウェア）全額22,803千円を減損処理いたしました。しかしながら、サイトリニューアルやWEB集客方法の見直し、コストのスリム化を行った結果、平成24年12月度は単月黒字となりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間（以下、当第3四半期）における連結業績は、売上高8,439,754千円（前年同四半期連結累計期間比15.5%増）、営業利益1,381,826千円（同135.7%増）、経常利益1,347,041千円（同123.0%増）、四半期純利益700,315千円（同176.7%増）となりました。

なお、平成24年5月9日に発表いたしました通期業績予想に対し、売上高・営業利益以下の各利益の進捗が当初想定より大幅に上回っているため、平成25年2月12日に通期業績予想の修正を発表いたしました。詳細は「通期業績予想及び配当予想の修正並びに特別損失の計上に関するお知らせ」（以下、修正予想）をご覧ください。

当第3四半期におけるセグメント毎の売上高及び営業損益は、以下のとおりであります。

（単位：千円）

セグメントの名称	売上高		営業損益	
	金額	前年同四半期比 (%)	金額	前年同四半期比 (%)
(1) 不動産情報サービス	8,357,453	+15.5	1,648,864	+17.9
(2) 地域情報サービス	17,650	△24.0	△121,397	(注1) —
(3) その他	64,650	+44.6	△145,640	(注2) —

(注) 1 前年同四半期の営業損益は△573,229千円であります。

2 前年同四半期の営業損益は△239,068千円であります。

セグメント毎の状況や、以下の項目等、より詳しい決算内容に関しては、当社IRサイトより、平成25年2月12日発表の「2013年3月期 第3四半期 決算説明資料」をご覧ください。

参考URL：<http://www.next-group.jp/ir/index.html>

<決算説明資料の主な項目>

- ・営業損益の推移 . . . 主な費用の増減要因と売上高に占める比率の推移等
- ・サービス別売上高の推移 . . . セグメント単位より更に詳細な単位による売上高の推移と増減要因
- ・業績予想の進捗状況 . . . サービス別売上高、主な費目毎の業績予想に対する進捗状況
- ・トピックス . . . セグメント毎の主な取組状況
- ・四半期毎のデータ . . . 損益計算書（簡易版）、サービス別売上高、セグメント別損益
- ・外部統計データ集 . . . マンション発売戸数、マンション価格、新設住宅着工戸数、日本全国移動者数、人口・世帯数

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産の残高は8,224,380千円となり、前連結会計年度末（以下、前期末）に比べ968,494千円増加しております。主な要因は、現金及び預金の増加1,084,293千円及び、未収入金の増加13,033千円や、売掛金の減少137,814千円等であります。

固定資産の残高は2,599,441千円となり、前期末に比べ263,846千円減少しております。主な要因は、減価償却等による有形固定資産の減少97,477千円及び、投資有価証券売却、NPM社を子会社化したこと及び、樂屋国際資訊社の株式を減損したこと等による投資有価証券の減少283,844千円や、ソフトウェア開発等による無形固定資産の増加172,029千円であります。

以上の結果、資産合計は10,823,822千円となり、前期末に比べ704,647千円増加しております。

(負債)

流動負債の残高は1,530,832千円となり、前期末に比べ130,957千円増加しております。主な要因は、資産除去債務を固定負債から振替えたことによる増加77,631千円、未払法人税等の増加66,769千円、未払消費税等の増加20,400千円及び、未払費用の増加23,152千円や、賞与引当金の減少69,522千円等であります。

固定負債の残高は168,952千円となり、前期末に比べ72,600千円減少しております。これは、資産除去債務を流動負債へ振替えたことによる減少等71,299千円や、繰延税金負債の減少1,300千円であります。

以上の結果、負債合計は1,699,784千円となり、前期末に比べ58,357千円増加しております。

(純資産)

当第3四半期末における純資産の残高は9,124,037千円となり、前期末に比べ646,290千円増加しております。主な要因は、四半期純利益による利益剰余金の増加700,315千円や、配当金の支払による利益剰余金の減少69,404千円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想については、問合せ課金のボラタリティが大きいことや、ブランディング強化による売上高への影響を見通すことが難しいため、保守的な試算により開示しておりましたが、最近の業績動向等を踏まえ、平成25年2月12日発表の修正予想のとおり、平成24年5月9日に発表の通期業績予想を修正いたしました。詳細は同日発表の資料をご覧ください。

平成25年3月期通期業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	10,332	535	447	215
今回修正予想 (B)	11,859	1,447	1,416	718
増減額 (B-A)	+1,527	+912	+968	+503
増減率 (%)	+14.8	+170.4	+216.3	+233.9
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	10,319	952	982	465

参考URL : <http://www.next-group.jp/ir/index.html>

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、本社オフィスの契約面積を変更することを決議いたしました。このため、利用不能となる固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

また、当該物件の不動産賃貸契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、支出発生までの見込期間を短縮し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ20,287千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,413,676	6,497,970
売掛金	1,252,009	1,114,195
たな卸資産	4,057	5,517
繰延税金資産	113,386	122,392
未収入金	291,287	304,320
その他	189,441	187,078
貸倒引当金	△7,973	△7,094
流動資産合計	7,255,886	8,224,380
固定資産		
有形固定資産		
建物	649,556	649,556
減価償却累計額	△139,675	△219,483
建物(純額)	509,880	430,073
工具、器具及び備品	680,143	707,767
減価償却累計額	△494,664	△539,958
工具、器具及び備品(純額)	185,478	167,808
有形固定資産合計	695,359	597,881
無形固定資産		
のれん	173,390	293,446
ソフトウェア	501,567	657,436
ソフトウェア仮勘定	172,185	43,410
その他	7,737	32,617
無形固定資産合計	854,881	1,026,911
投資その他の資産		
投資有価証券	362,575	78,731
固定化営業債権	43,513	51,056
繰延税金資産	81,211	122,508
敷金及び保証金	852,899	744,699
その他	8,016	21,723
貸倒引当金	△35,168	△44,071
投資その他の資産合計	1,313,047	974,648
固定資産合計	2,863,288	2,599,441
資産合計	10,119,174	10,823,822

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,994	49,715
未払金	672,619	673,650
未払法人税等	310,792	377,561
賞与引当金	178,144	108,622
役員賞与引当金	10,000	10,444
資産除去債務	—	77,631
その他	187,324	233,205
流動負債合計	1,399,874	1,530,832
固定負債		
繰延税金負債	1,300	—
資産除去債務	240,252	168,952
固定負債合計	241,552	168,952
負債合計	1,641,427	1,699,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,203	1,994,528
資本剰余金	2,536,403	2,537,729
利益剰余金	3,953,845	4,584,756
自己株式	△7,848	△7,875
株主資本合計	8,475,604	9,109,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,497	786
為替換算調整勘定	△355	415
その他の包括利益累計額合計	2,141	1,201
少数株主持分	0	13,695
純資産合計	8,477,747	9,124,037
負債純資産合計	10,119,174	10,823,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間
四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	7,306,795	8,439,754
売上原価	197,035	258,774
売上総利益	7,109,759	8,180,980
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,774,066	2,163,461
貸倒引当金繰入額	17,017	9,312
給料及び手当	1,693,139	1,549,604
賞与引当金繰入額	10,335	99,405
役員賞与引当金繰入額	7,500	10,444
減価償却費	361,697	323,590
のれん償却額	40,010	34,800
その他	2,619,731	2,608,534
販売費及び一般管理費合計	6,523,498	6,799,153
営業利益	586,261	1,381,826
営業外収益		
受取利息	3,152	4,222
受取配当金	1,092	1,654
償却債権取立益	272	1,812
還付加算金	10,204	—
その他	4,191	1,319
営業外収益合計	18,913	9,010
営業外費用		
持分法による投資損失	—	27,617
開業費償却	408	—
固定資産除却損	406	13,076
その他	261	3,100
営業外費用合計	1,076	43,794
経常利益	604,098	1,347,041
特別利益		
段階取得に係る差益	—	11,724
特別利益合計	—	11,724
特別損失		
投資有価証券評価損	—	134,302
投資有価証券売却損	—	9,020
減損損失	113,500	22,803
特別損失合計	113,500	166,125
税金等調整前四半期純利益	490,598	1,192,640
法人税、住民税及び事業税	123,744	544,143
法人税等調整額	113,754	△50,648
法人税等合計	237,499	493,494
少数株主損益調整前四半期純利益	253,098	699,145
少数株主損失(△)	—	△1,170
四半期純利益	253,098	700,315

四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	253,098	699,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,863	△1,711
為替換算調整勘定	△450	685
その他の包括利益合計	△5,313	△1,025
四半期包括利益	247,784	698,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247,784	699,375
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△1,256

第3四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,486,512	2,939,461
売上原価	68,455	95,218
売上総利益	2,418,057	2,844,242
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	619,352	777,077
貸倒引当金繰入額	1,807	3,715
給料及び手当	537,724	516,623
賞与引当金繰入額	3,773	93,863
役員賞与引当金繰入額	2,500	4,444
減価償却費	117,866	128,777
のれん償却額	13,336	10,836
その他	787,066	869,579
販売費及び一般管理費合計	2,083,428	2,404,917
営業利益	334,628	439,325
営業外収益		
受取利息	1,437	1,322
助成金収入	864	—
その他	807	848
営業外収益合計	3,109	2,171
営業外費用		
持分法による投資損失	—	12,342
固定資産除却損	365	—
開業費償却	408	—
その他	80	3,117
営業外費用合計	854	15,460
経常利益	336,884	426,036
特別利益		
段階取得に係る差益	—	11,724
特別利益合計	—	11,724
特別損失		
投資有価証券評価損	—	134,302
特別損失合計	—	134,302
税金等調整前四半期純利益	336,884	303,458
法人税、住民税及び事業税	92,520	165,639
法人税等調整額	65,832	△36,152
法人税等合計	158,353	129,487
少数株主損益調整前四半期純利益	178,530	173,970
少数株主損失(△)	—	△1,170
四半期純利益	178,530	175,141

四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	178,530	173,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△672	△342
為替換算調整勘定	△450	△2
その他の包括利益合計	△1,122	△344
四半期包括利益	177,407	173,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,407	174,882
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△1,256

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	490,598	1,192,640
減価償却費	362,485	325,311
のれん償却額	40,010	34,800
減損損失	113,500	22,803
賞与引当金の増減額(△は減少)	△342,551	△69,522
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	7,500	444
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,684	8,023
受取利息及び受取配当金	△2,519	△4,674
段階取得に係る差損益(△は益)	—	△11,724
持分法による投資損益(△は益)	—	27,617
有価証券利息	△1,725	△1,203
投資有価証券売却損益(△は益)	—	9,020
投資有価証券評価損益(△は益)	—	134,302
固定資産除却損	406	13,076
売上債権の増減額(△は増加)	211,145	141,920
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,210	△1,459
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,529	8,721
未払金の増減額(△は減少)	△255,699	△9,956
その他	127,713	57,916
小計	752,808	1,878,059
利息及び配当金の受取額	2,961	4,946
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	288,759	△484,536
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,044,529	1,398,470
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△605
投資有価証券の取得による支出	△311,723	△1,187
投資有価証券の売却による収入	—	10,980
有形固定資産の取得による支出	△40,299	△34,346
無形固定資産の取得による支出	△229,150	△263,994
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	4,723
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△72,613
敷金及び保証金の差入による支出	△381	△644
敷金及び保証金の回収による収入	2,090	108,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,579,464	△248,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	1,662	2,651
少数株主からの払込みによる収入	0	—
自己株式の取得による支出	—	△27
配当金の支払額	△110,184	△69,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,521	△66,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	△450	851
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,643,907	1,083,688
現金及び現金同等物の期首残高	4,707,564	3,413,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,063,657	4,496,767

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。